

安恒老人会ことぶきクラブの活動について

飯塚市老人クラブ連合会穂波支部
安恒老人会ことぶきクラブ
会長 岡松 育生

飯老連穂波支部安恒老人会ことぶきクラブの老人会は平成元年4月1日に設立された老人会です。

設立当時は会員は35名で、私が入会時の平成27年の会員も33名いましたが、減少傾向が進み、現在の会員は19名です。尚、80歳以上の高齢者が10名おり、高齢化も進んでいます。

私が会長に就任したのは、平成29年4月1日で、当時66歳で自治会長を卒業したばかりで、入会して2年目でしたので、会長を引き受けるか悩みました。しかし、引き受けることにしました。現在72歳になり、6年目が過ぎ、5月の総会で再任の可能性もあります。

また、私より歳下の会員は、私より3年後に入会した1名しかおらず、会長をお願いすることも厳しいかなと考えています。

役員は会長1名、会計1名、世話人3名です。

主な活動としては、5月に総会、役員会（随時年4回から5回）、懇親会としては「日帰り旅行」（コロナ禍のため中止）、「敬老会」（自治会と共催につき、コロナ禍のため中止）、「忘年会及び新年会」を実施しています。

また穂波支部で実施される運動会にも参加をしています。参加人数は、足腰が悪い会員が多く、どの行事も8名から10程度です。

また、奉仕活動として、毎月の初日に自治会内にあります2社のお宮様とお観音様の清掃を現在9名で実施しています。

また、旧穂波町から続いています5月のゴミゼロの日、11月の環境美化活動の日に、公民館の草取りと清掃を実施しています。

以上、会員相互の親睦及び奉仕活動に努めています。

私の会だけの問題ではないように思いますが、高齢化に伴い入院、施設への入所、死亡等により会員が減少しています。老人会に入会してほしい人が自治会内にいますが、声掛けしてもなかなか入会してもらえず、新規会員の加入推進が今後の課題と考えております。

